

# 金融モニタリング基本方針の概要

平成25年9月

金融庁

# I 検査・監督の課題

- 金融システムを取りまく経済金融情勢の変化に的確に対応する。
- デフレ脱却に向けた取組みを金融面からサポートし、以下の好循環の実現につなげる。

世界経済の脆弱性  
(中国、新興国、欧州等)

国内の財政赤字、  
人口減少・高齢化の進展等

世界的な金融緩和  
による巨額なマネー  
の急激な動き

金融機関が適切なリスク管理の下  
積極的な金融仲介機能の発揮

金融機関経営・金融システム  
の健全性の持続的確保

デフレ脱却と  
企業・経済の持続的成長

## Ⅱ 金融検査の見直しの方向性

### 従来の検査

- 個別の金融機関に対する定点的な観測。  
⇒検査と検査の間の経済金融情勢の変化や金融機関に共通する課題に十分対応できない。
- 法令や金融検査マニュアルで規定した基準(ミニмумスタンダード)を満たしているかについての検証が中心。  
⇒大手金融機関は、ミニмумスタンダードの遵守だけでは、世界に伍して戦えない。  
⇒形式的な問題点の指摘と、金融機関の指摘への対応の積み重ねが「コンプラ(法令等遵守)疲れ」を生む一方で、本質的な問題解決につながらない可能性。

### 今後の検査(金融モニタリング)

- 金融機関・金融市場で何が起きているかを、リアルタイムで実態把握し、潜在的なリスクに対応。
- 重要なテーマについて業界横断的な実態の把握・分析、課題の抽出、改善策の検討を行い、行政対応につなげる。
- 大手金融機関等については、より優れた業務運営(ベストプラクティス)に近づく観点からのモニタリングを実施。

## Ⅲ 新しい金融モニタリングの枠組み①

### 1. 金融システムモニタリング(マクロプルーデンス)

- 金融機関からの報告資料の分析、主要金融機関からビジネスの状況をヒアリングする等により、金融で何が起きているか(起こる可能性があるか)を継続的に把握。
- 上記分析を、マクロの経済・市場分析等と突き合わせ、金融システムの潜在的リスクを認識し、必要に応じ対応を検討。

### 2. SIFIs(3メガバンクグループ等)モニタリング

- 3メガに共通する重要課題(グループ経営管理、海外展開管理等)別に同一チームが、横串で3メガの実態を把握。同時に、外資系 SIFIsのプラクティスも把握(水平的レビュー)。
- 取組事例の比較、各金融機関の全体の中での位置づけをフィードバックし、経営の自主的改善につなげる。

## Ⅲ 新しい金融モニタリングの枠組み②

### 3. 地域金融機関モニタリング

- 一部地域銀行について、重要課題(地域経済活性化への取組み、地域の実態を踏まえた中長期的な経営の在り方等)を業界横断的に統一的目線で検証(水平的レビュー)。

### 4. 外国銀行モニタリング

- 基礎的な経営情報(グループ全体の運営状況、グローバル戦略、在日拠点の位置づけ等)収集の強化。G-SIFIsについては、本社幹部とのコミュニケーション、本国当局との連携を強化。

### 5. 保険会社モニタリング

- 大手生損保については、少子高齢化の進展、自然災害の多発、募集形態の多様化等を踏まえ、重要課題(生保市場の将来性を踏まえた経営の在り方、海外展開等)について、水平的レビューを実施。

## IV モニタリング手法の見直しと課題①

### 1 金融機関の将来にわたる収益構造の分析

- － 金融機関のビジネスモデルの将来にわたる持続性と潜在的リスクを分析

### 2 融資審査における事業性の重視

- － 事業の期待収益とリスクに対する評価能力の向上

### 3 小口の資産査定に関する金融機関の判断の尊重

- － 金融機関全体の将来にわたる健全性は多角的に分析する一方、健全性の観点から重大でない小口の資産査定は、金融機関の判断を尊重

### 4 金融機関における「コンプラ(法令等遵守)疲れ」への対応

- － 実質的な意味での顧客保護等を重視し、コンプライアンスに関する過度な形式的ルールを効率化

### 5 内部監査等の重視

- － 内部監査の改善、内部監査・監査役監査・外部監査の十分な連携を促す

## IV モニタリング手法の見直しと課題②

### 6 海外の監督当局等との連携強化

- － 米・英をはじめとする海外の監督当局との連携を強化し、監督手法の改善につなげる

### 7 情報収集態勢の充実

- － 金融機関についての情報収集を強化(関係機関との連携強化、顧客企業からのヒアリング等)

### 8 地域経済についての知見の拡充

- － 財務局の経済調査機能等も活用し、地域経済の動向と将来見通しについて知見を拡充

### 9 検査官の専門性向上(人材育成)

- － 外部登用と内部の人材育成を組み合わせ、専門性を向上

### 10 金融機関の負担軽減と金融機関との対話の充実

- － 通常検査における検証項目の絞込み、オフサイトでの情報収集の拡大等、金融機関の負担軽減に配慮

### 11 震災復興への対応

- － 被災企業の早期の事業再生への積極的な取組みを促す